

主要地方道鞆松永線鞆未来トンネルの完成時期について

1 要旨・目的

主要地方道鞆松永線鞆未来トンネルについて、現在の掘削状況を踏まえた完成時期を報告する。

2 現状・背景

トンネル西側からの掘削については、接続道路及びトンネル工事に係る仮設備ヤード等の地盤が硬く、当初工程より約1年遅れて開始したところである。これまでのトンネル東西からの掘削状況を踏まえ、全体工程を精査した。

3 概要

(1) 対象者

—

(2) 事業内容（工事概要）

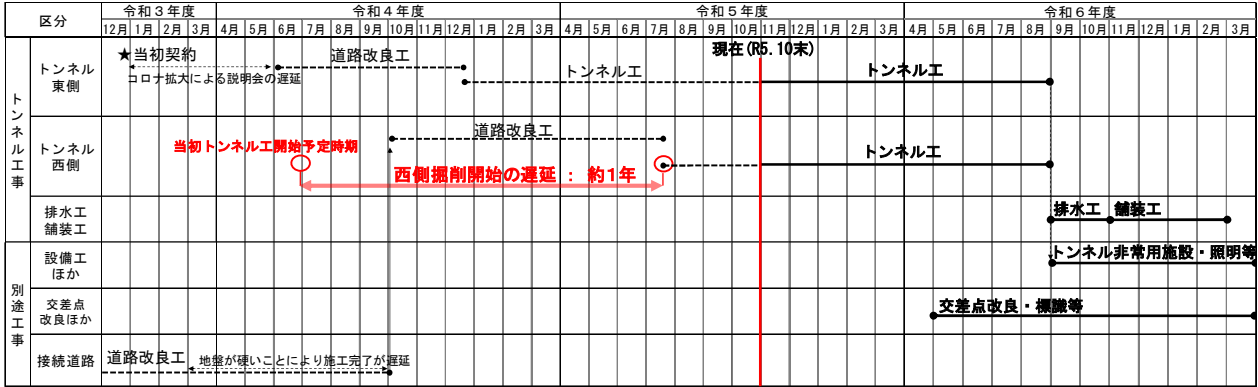
- ア 工事名：鞆松永線道路改良工事（(仮称) 鞆トンネル）
- イ 工事場所：福山市鞆町後地
- ウ 工事内容：工事延長 L=2,300m、トンネル工（NATM） L=2,114m
- エ 工期：令和3年12月22日から令和6年3月29日（予定）

(3) スケジュール

西側の掘削にあたっては、近接する家屋への影響を考慮し慎重に掘削を進め、10月上旬からは東側と同様、昼夜作業に切り替えたところである。令和5年11月10日現在の鞆未来トンネルの進捗状況は、東側からの掘削延長が725m、西側からの掘削延長が186m、掘削の進捗率は43%となっている。

現在のトンネル東西の掘削状況等を踏まえ全体工程を精査した結果、**鞆未来トンネルを含めたバイパスの工事完成は令和7年3月末と見込んでいる。**

※工事完成時期は、現在の掘削状況等を踏まえたものであるため、今後、地山状態が変化した場合等は変更となる可能性がある。



(4) 予算（国庫）

請負金額 6,292 百万円（税込）

4 その他

令和5年11月12日（日）に地域住民への説明会を行い、上記の内容に加えて、県市が進めている鞆地区関連事業の進捗状況等を説明した。説明会では、トンネル工事について「早期の供用を期待している」などの意見があった。

引き続き、地域住民に対し丁寧な説明を行いながら、安全かつ着実に工事を進め、早期の供用開始を目指していく。

(参考) トンネルの掘削状況図

